

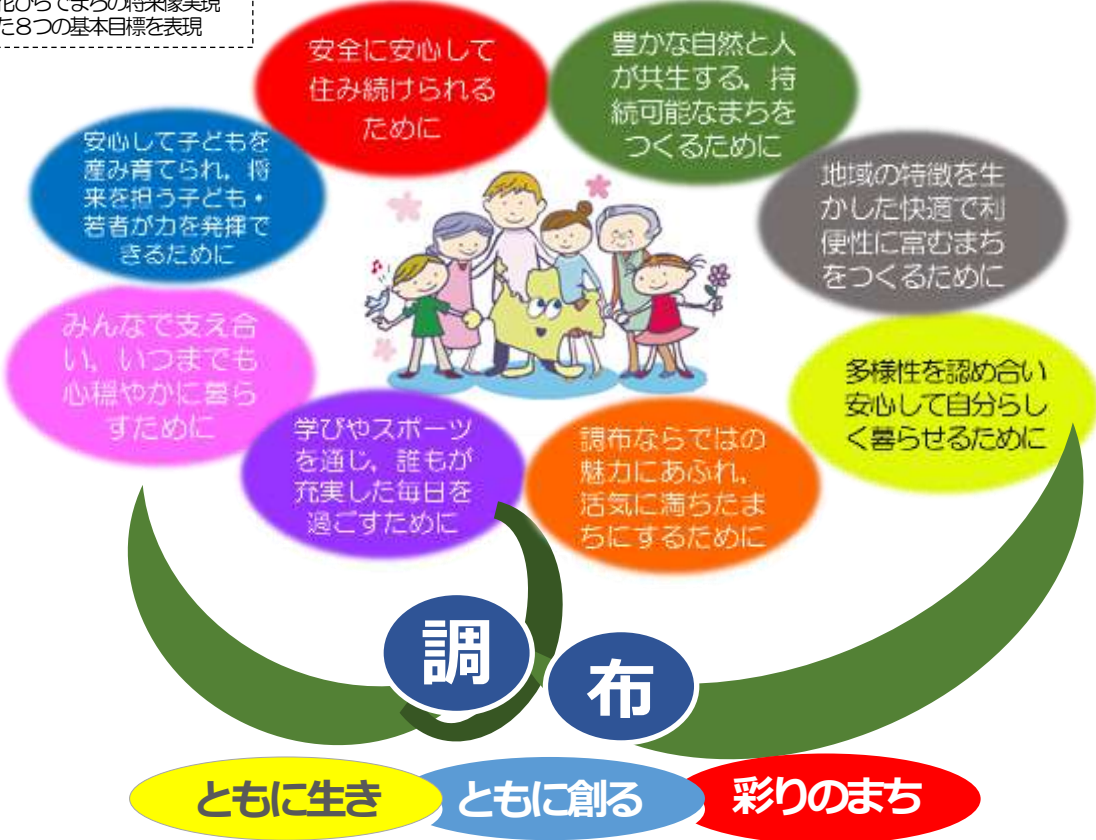
令和6年度 市政経営の概要

《施策と予算》（環境保全審議会 抜粋版）

基本構想まちの将来像

ともに生き ともに創る 彩りのまち調布

彩りの花開くまち調布のイメージ
8色の花びらでまちの将来像表現
に向けた8つの基本目標を表現



基本構想キャッチコピー

ちょうふ **調布** × **未来** CHOFUTURE

I 市政経営及び予算編成の基本的な考え方

令和6年度は、前期基本計画の2年目として、計画に基づき、重点プロジェクトを基軸に各施策・事業を着実に推進するとともに、令和7年度末までに調布駅前広場整備や鉄道敷地整備が完了を迎えるといった、長年にわたる中心市街地の街づくりにおける大きな節目を見据え、関連する取組を円滑に進める重要な年となります。

そうした中、現在わが国が直面する諸要因に基づく物価高騰が市民生活に及ぼす影響に関しては、状況を的確に把握し、適時適切な対応を図っていく必要があります。引き続き、市民の安全・安心の確保と市民生活支援を市政の第一の責務として、市民に身近な基礎自治体の役割を果たしていきます。

財政運営は、堅調な市税収入に支えられ健全性を維持していますが、今後も社会保障関係経費の増加や、公共施設及びインフラの維持管理・更新への対応に関する大きな財政需要が見込まれるほか、重要課題への対応として、災害対応能力の向上をはじめ、脱炭素社会の実現やデジタル化の推進のほか、多様性社会の実現などに取り組んでいかなければなりません。また、ふるさと納税による減収影響の拡大や、物価高騰が事業遂行上の各種経費に及ぼす影響についても留意する必要がある中で、諸課題に適切に対応するためには、歳入確保と経費縮減の両面からの取組及び将来の財政需要を見据えた対応の必要性を常に意識することが重要です。

これらのことについて、全ての職員が共通認識を持ち、市民と共に、まちの将来像「ともに生き ともに創る 彩りのまち調布」を実現するため、全庁一丸となって、市民福祉の一層の向上に資する市政経営に取り組んでいきます。

1 令和6年度に向けた市政経営の基本方針について (令和5年9月28日付け市長通達)

<令和6年度市政経営の基本方針骨子>

- 1 市政経営の基本的な考え方
 - (1) 参加と協働のまちづくり
 - (2) 効果的・効率的な行財政運営
- 2 前期基本計画の推進
 - (1) 重点プロジェクトの取組
 - (2) 施策の推進及び成果向上に向けた視点

2 令和6年度予算編成方針について (令和5年9月28日付け行政経営部長通知)

<令和6年度予算編成における基本姿勢>

- (1) 基本計画及び財政フレームを基本とした計画事業の着実な推進
- (2) 市民の安全・安心の確保と市民生活支援への継続的な取組と重要課題への対応
- (3) 今後の大きな財政需要を見据え、財政の健全性を維持するため、歳入確保と経費縮減の取組

II 令和6年度予算（案）における市政経営の重点

1 主要な新規・拡充事業等

★は新規事業 ☆は拡充事業 下線は重点プロジェクト事業

■重点プロジェクト1(安全・安心に暮らせるまちをつくるプロジェクト) 関連事業

- 1 ☆地域防災計画の修正（東京都地域防災計画の修正への対応）、災害時受援・応援計画策定
- 2 ・フェーズフリー及びローリングストックの視点を踏まえた防災備蓄品の配備及び利活用
- 3 ・消防ポンプ車（第2分団）の更新、消防団機械器具置場の維持管理、防火衣の段階的更新
- 4 ・雨水管理総合計画策定に向けた調査・検討（令和7年度策定）
- 5 ★下水道施設における地震対策計画の策定
- 6 ☆令和元年台風第19号の再度災害防止に向けた狛江市との連携による大規模ポンプ施設等の設置等工事の基本設計・詳細設計
- 7 ☆特殊詐欺被害防止に向けた対策（金融機関等のATM周辺へのサギパト隊員配置による啓発活動やオートコールシステムを活用した実証実験など）の実施
- 8 ・調布市避難行動要支援者避難支援プランの改定
- 9 ★市内の擁壁・がけの安全対策（実態調査、民有地の安全対策支援）、公共施設等の擁壁・がけ対策
- 10 ☆緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業（一般緊急輸送道路沿道建築物も対象）
- 11 ★調布市緊急道路障害物除去路線沿道建築物の耐震化促進検討
- 12 ★3D都市モデルを活用した浸水リスクの可視化による意識啓発

■重点プロジェクト2(調布の宝である子どもたちを応援するまちをつくるプロジェクト) 関連事業

- 1 ・乳幼児・義務教育就学児・高校生等医療費の全額助成
- 2 ☆学童クラブの整備（賃借1箇所・設計1箇所）、障害児の車両送迎体制の強化
- 3 ☆児童手当の拡充（所得制限撤廃、支給期間を18歳まで延長、第3子以降の支給額増（令和6年10月以降適用予定）
- 4 ☆児童虐待防止センターの相談体制強化及び予防的支援の東京都モデル事業の実施
- 5 ☆子ども・若者総合支援事業「ここあ」の相談体制強化
- 6 ★ここあ学習支援事業における学習環境の向上（軽食提供）
- 7 ☆ベビーシッター及び家事・育児支援サービス利用料の助成（東京都事業の併用）
- 8 ☆認可外保育施設を利用する保護者に対する保育料助成
- 9 ☆「多様な他者との関わりの機会の創出事業」に対応する施設への補助
- 10 ★認可保育園の0歳児空き定員に係る運営費補助及び1歳児定員増への補助事業
- 11 ★認証保育所の空き定員を活用した1歳児受入促進事業
- 12 ・ヤングケアラー支援（コーディネーター配置、ケア負担軽減のための訪問支援）
- 13 ・次期調布っ子すこやかプランの策定
- 14 ☆幼稚園の預かり保育料補助の拡充（日額450円→900円）
- 15 ☆出産・子育て応援事業（ようこそ調布っ子サポート事業）の実施
- 16 ☆産後ケア事業の充実（多胎児家庭等における利用回数の増）
- 17 ☆バースデーサポート事業の充実
- 18 ☆妊婦健康診査における超音波検査への助成
- 19 ★母子健康手帳アプリの導入
- 20 ★市立小・中学校の給食費の無償化
- 21 ☆コミュニティ・スクールの導入（追加12校）と地域学校協働本部との一体的推進
- 22 ☆学校における働き方改革の推進（副校長補佐の継続配置、スクール・サポート・スタッフの増員、部活動指導員の増員、エデュケーション・アシスタントの継続配置、医師による面接指導など）
- 23 ☆不登校児童・生徒への訪問型支援「みらい」の充実（心理職増員）
- 24 ★不登校児童・生徒への支援の充実（校内別室指導支援員配置）
- 25 ☆小・中学校におけるICT環境の整備（教育用ネットワークシステムの更新、固定式プロジェクターの増設）
- 26 ☆スクール・ソーシャル・ワーカーの増員（令和6年度から全校配置）
- 27 ☆民間スポーツクラブと連携した水泳指導の実施（調和小学校・染地小学校・若葉小学校）
- 28 ★北部地域の小学校における特別支援学級の開設（北ノ台小学校）

29 ☆北ノ台小学校特別支援学級開設に伴う特別支援学級支援員の増員

30 ☆小・中学校施設の整備

若葉小・第四中におけるPFI事業者選定，給食室改修工事設計（第二小）

校舎屋上防水・外壁改修工事（八雲台小，調和小）

格技棟大規模改修（神代中），不足教室対策による校舎増築設計（第一小）

校庭整備（杉森小，神代中，第三中）

校舎内照明LED化（深大寺小，石原小，飛田給小，調布中，第七中，第八中）

■重点プロジェクト3(誰もが自分らしく安心して住み続けられるまちをつくるプロジェクト) 関連事業

- 1 ・次期自殺対策計画の策定
- 2 ・重層的支援体制整備事業の実施
- 3 ・生活支援体制整備事業の実施
- 4 ・福祉人材育成の推進
- 5 ・医療的ケア児等放課後等支援事業の実施
- 6 ☆国領7丁目障害者施設（「(仮称) デイセンターまなびや国領」及び「(仮称) ワークライフカレッジすとく」）の開設・運営
- 7 ☆「(仮称) 基地跡地福祉施設」の整備の推進（重症心身障害者及び重度知的障害者の通所施設）
- 8 ☆子ども発達センターにおける発達相談体制の強化
- 9 ☆各種歯科健康診査の実施
- 10 ☆総合的ながん対策の推進（患者及びその家族への相談サポート，男性に対するHPVワクチン接種費用助成，ウィッグ等の購入費助成拡充（1万円→3万円））
- 11 ・パラハートちょうふの取組推進（地域共生推進ふれあい商店等補助事業等）
- 12 ・帯状疱疹ワクチン接種費用の一部助成
- 13 ★国民健康保険データヘルス計画に基づく受診行動適正化事業・生活習慣病治療中断者への受診勧奨の実施

■重点プロジェクト4(にぎわいと交流のある活気に満ちたまちをつくるプロジェクト) 関連事業

- 1 ・調布駅前広場の整備（整備工事，南側上屋工事，広場口工事等）
- 2 ・鉄道敷地の整備（緑道の整備，工事等）
- 3 ・都市計画道路の整備（測量，設計，工事）
- 4 ☆東部地区における交通環境の改善，交通環境の改善によるつつじヶ丘駅・柴崎駅周辺まちづくりの推進
- 5 ・地区計画制度を活用した街づくりの推進（調布駅周辺地区（☆調布駅周辺地区まちづくりビジョン策定含む），西調布駅周辺地区，京王多摩川駅周辺地区等）
- 6 ☆多摩川住宅商業施設棟周辺道路のバリアフリー対応工事
- 7 ★多摩川陸開改良に向けた対応
- 8 ・「映画のまち」の推進に向けた土地利用方針の運用
- 9 ★水木作品を活用した天神通り商店街トランスボックスのラッピング
- 10 ★（仮称）調布市商業マップの作成
- 11 ・空き家等リノベーションスタートアップ助成（空き家の利活用開始時の改修費の一部を助成）
- 12 ☆北部地域におけるデマンド型交通実証実験の実施
- 13 ・地域公共交通計画の策定
- 14 ・（仮称）文化芸術振興ビジョンの策定
- 15 ・（仮称）産業振興プランの策定
- 16 ☆パラハートちょうふの取組推進（パラアート展，パラスポーツの振興等）
- 17 ☆パラスポーツの振興（調布市障害者スポーツ振興における協議体を活用した取組の推進，日本車いすバスケットボール連盟，日本ブラインドサッカー協会，FC東京等の多様な主体と連携した取組の推進）
- 18 ☆東京都との連携によるスポーツ振興（デフリンピック開催に向けた取組等）
- 19 ★パリオリンピック・パラリンピックに関する取組
- 20 ★自転車等駐車場における混雑情報の発信（調布駅周辺の市営自転車等駐車場）
- 21 ★水木作品を活用した利用を視野に入れた深大寺老人憩の家跡地の土地造成工事（土砂災害特別警戒区域の解除）



■重点プロジェクト5(人と自然がおりなすうおいあるまちをつくるプロジェクト) 関連事業

- 1 ★次期環境基本計画の策定に向けた調査・検討(令和7年度策定)
- 2 ★次期地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の策定に向けた調査・検討(令和7年度策定)
- 3 ★地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の改定に向けた調査・検討(令和7年度改定)
- 4 ★(仮称)ゼロカーボンシティ調布推進協議会の設置・運営
- 5 ★公共施設への再生可能エネルギー100%電力の導入(46施設)
- 6 ☆庁用車への電気自動車等の導入
- 7 ☆家庭・事業所における省エネ設備・再エネ電力等の導入促進
- 8 ☆住宅への太陽光発電設備・蓄電池等取付けの促進
- 9 ★市民向け電気自動車用超急速充電設備の整備
- 10 ・市民や事業者等との連携・協働による環境保全活動の推進(環境フェア, 環境活動交流会等)
- 11 ☆SDGsを意識した環境教育・環境学習の充実(環境モニター, 調布こどもエコクラブ等)
- 12 ☆公園トイレの整備(染地公園, 古天神公園, 佐須公園, 又住橋緑地)
- 13 ★(仮称)調布駅前広場公衆トイレの整備
- 14 ☆公園防犯カメラの設置(柴崎公園ほか4公遊園)
- 15 ☆深大寺・佐須地域の公有地を活用した農業体験等の環境活動機会の創出
- 16 ☆深大寺・佐須地域農業公園の開園
- 17 ★深大寺・佐須地域における農業用水路の測量・現況調査の実施
- 18 ☆深大寺地区におけるまちづくり(市道C5(主要市道5)号線(深大寺通り)整備)の推進
- 19 ☆公遊園の樹木の調査及び維持保全
- 20 ★土砂災害特別警戒区域等(レッド・イエローゾーン)における崖線樹林地等整備に向けた測量・地質調査・基本設計(深大寺自然広場, 実篤公園)
- 21 ★公園・緑地等における擁壁・がけ実態調査(健全度調査・現地調査)の実施
- 22 ☆公園機能の再整備(多摩川市民広場周辺区域における施設整備工事, 凸凹山児童公園及び若宮自然広場周辺区域における用地買戻し, 設計, 整備工事)
- 23 ★生ごみ資源化モデル事業の実施
- 24 ☆生ごみ処理装置等購入費の助成
- 25 ☆都市農業育成対策事業の拡充
- 26 ★農業振興計画の改定
- 27 ☆マルシェ ドゥ 調布の開催
- 28 ・未来に残す東京の農地プロジェクトの促進
- 29 ☆市民農園事業(2箇所新設・2箇所閉園)
- 30 ☆学童農園新規開設に向けた準備(滝坂小学校エリア)
- 31 ・仙川汚水中継ポンプ場の自然流下化への切替えに向けた管路新設工事



<深大寺・佐須地域の風景>

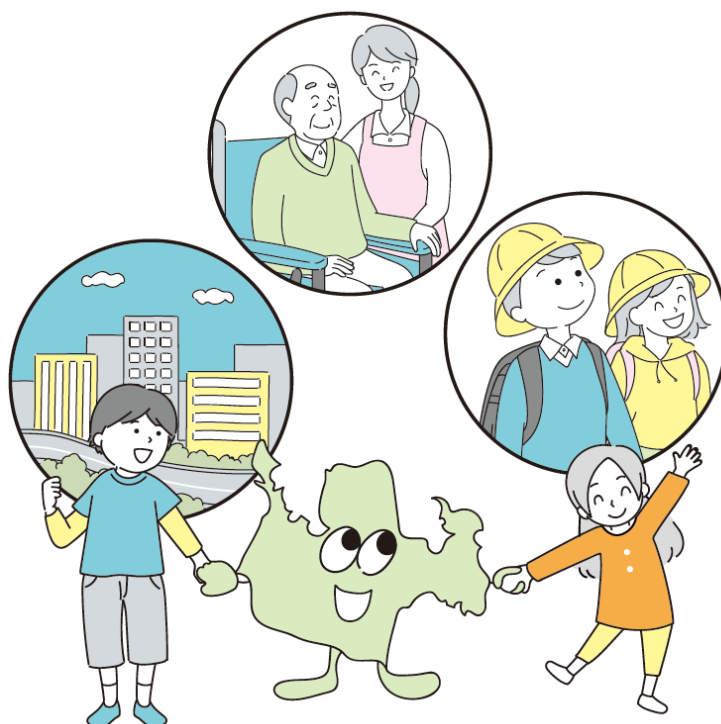


<マルシェ ドゥ 調布の様子>

■行革プラン関連事業(公共施設等マネジメント, 行政のデジタル化, アウトソーシング等), その他

- 1 ★図書館におけるICTタグシステムの導入
- 2 ☆国際交流施策の安定的・効果的な推進(監理団体の体制見直しによる事業の充実)
- 3 ☆介護認定審査会業務委託
- 4 ★市庁舎の狭あい化対策と併せたスペースの有効活用に向けた検討
- 5 ★神代出張所の事務所機能の暫定的な移転に向けた取組
- 6 ・新たな総合福祉センター整備及び公民連携手法による新たなグリーンホール整備に向けた取組の推進
- 7 ★第七機動隊跡地を活用した公共施設機能移転事業の推進(造成工事)
- 8 ・図書館宮の下分館新築工事実施設計
- 9 ・図書館緑ヶ丘分館整備(令和6年度~8年度)
- 10 ☆国史跡下布田遺跡公園の整備工事
- 11 ・広島市・長崎市との平和交流の推進(長崎平和派遣, 平和首長会議(広島)及び日本非核宣言自治体協議会(長崎)との連携)
- 12 ★深大寺地域福祉センターエレベーター設置工事
- 13 ・中央自動車道耐震改修工事に伴う西調布体育館移転工事設計
- 14 ★総合体育館の大規模改修(令和6年度基本設計, 令和7年度詳細設計, 令和8年度工事)

- 15 ☆調布基地跡地運動広場の整備（D1・A5グラウンド等）
- 16 ★調布基地跡地運動広場サッカー場（D1・D2グラウンド）における移動式散水機の導入
- 17 ★コミュニティ施設におけるキャッシュレス決済の導入（ふじみ交流プラザ及び令和6年4月開設予定の市民活動支援センターコミュニティルーム）
- 18 ★大町ふれあいの家におけるWi-Fi環境の整備
- 19 ★大町スポーツ施設におけるWi-Fi環境の整備
- 20 ★市民プラザあくろすにおける照明のLED化（令和5年度前倒し実施）
- 21 ★市民野球場における照明のLED化
- 22 ★市民プールの劣化度調査（令和5年度前倒し実施）を踏まえた今後の対応の検討
- 23 ☆部活動の地域移行・地域連携に向けた対応の検討・推進
- 24 ☆下水道管路の維持管理業務における包括的民間委託の導入
- 25 ・公立保育園における民間活力の活用に向けた検討
- 26 ☆児童館における民間活力の活用（多摩川児童館、調布ヶ丘児童館学童クラブ）
- 27 ・デジタル化総合戦略に基づく取組の推進
- 28 ・システム標準化・共通化に向けた取組の実施
- 29 ★市税・国民健康保険税における相続財産清算人の活用
- 30 ☆市民課窓口の混雑状況の改善
- 31 ★戸籍法改正に伴う氏名の振り仮名法制化の取組
- 32 ★内部情報システム（出退勤システム・文書管理システム）の更新
- 33 ★窓口・電話対応におけるICTの活用（申請書自動作成機器、電話自動応答システムの導入）
- 34 ★防災備蓄品のデジタル管理
- 35 ・業務端末のノートパソコン化、庁内無線化の実施
- 36 ★次期下水道ストックマネジメント計画の策定に向けた取組（令和7年度策定）
- 37 ☆調布スマートシティ協議会における産学官民連携による取組の推進
- 38 ・返礼付きふるさと納税制度を活用した市の魅力発信
- 39 ・クラウドファンディングを活用した財源確保
- 40 ・地域ポイントを活用した取組の検討
- 41 ★多様な性に関するグループ相談の実施



2 5つの重点プロジェクト

基本計画に位置付けた5つの重点「安全・安心に暮らせるまち」「調布の宝である子どもたちを応援するまち」「誰もが自分らしく安心して住み続けられるまち」「にぎわいと交流のある活気に満ちたまち」「人と自然がおりにあすうのおいあるまち」により、重点プロジェクト事業を推進します。

<1> 安全・安心に暮らせるまちをつくるプロジェクト

- 自助・共助の取組を推進する中、公助の取組と地域や関係機関及び他自治体等との災害時における連携体制の強化や、犯罪を未然に防止するための取組の推進により、防災・減災対策の強化や地域防犯力の向上を図ります。
- 災害時における緊急輸送道路の機能確保、住宅の耐震化促進、下水道施設の浸水対策や耐震化など、市民の暮らしに安心感をもたらすことができる都市基盤づくりを進めます。

■主な取組

① 地域の防災・防犯力を高める

◇ 地域防災力の向上（基本計画事業 No.1）<総務部> 1,700万円

自治会や地区協議会、防災市民組織など、地域における多様な共助組織が訓練等を通じて、それぞれ有機的な連携を図ることにより、災害対応能力の向上を図ります。

◇ 調布市避難行動要支援者避難支援プランの推進（基本計画事業 No.2）<福祉健康部>※拡充 1,000万円

災害時における避難行動要支援者（災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障害者等）の避難支援プランに基づき、対象者の名簿を整備し、消防、警察、民生委員・児童委員、福祉関係団体、地域で活動する組織等との平常時からの連携に努め、災害時における体制の整備を進めます。引き続き、避難支援プランの推進のため、新規協定締結団体が安否確認等に要する備品等の購入経費を補助します。また、災害対策基本法の改正を踏まえて、避難支援プランを改定します。

◇ 防災備蓄品の配備及び利活用（基本計画事業 No.3）<総務部> 3,400万円

防災備蓄品について、フェーズフリーの考えやローリングストックの視点を取り入れながら地域防災計画に則した防災備蓄品の確保・充実を図るほか、中距離自治体相互協力協定や民間企業との連携を検討します。

令和6年度は、防災備蓄のデジタル管理を導入します。

◇ 災害情報システム等の効果的な活用（基本計画事業 No.4）<総務部> 3,900万円

災害時の迅速な情報伝達手段の確保のほか、災害時に市民が適時的確に情報収集できるよう、あらゆる世代に対応した複数の情報伝達手段の整備に努めます。

◇ 消防団の災害対応能力の向上（基本計画事業 No.7）<総務部> 5,000万円

「地域・社会に貢献する調布市消防団の活動に感謝応援するまち宣言」を踏まえ、団員の活動環境整備に取り組むとともに、施設の改善、装備品の充実を図ります。

令和6年度は、消防ポンプ車（第2分団）の更新及び第3分団機械器具置場の建替えに係る測量を実施します。

◇ 命の教育活動の推進（基本計画事業 No.23）<教育部> 400万円

児童・生徒に対する「命」の授業や防災に関する講話、訓練等を実施する「調布市防災教育の日」の取組を市立小・中学校全校及び大町スポーツ施設において、一斉に実施します。また、普通救命講習を小学校6年生・中学校3年生を対象に実施するとともに、市立小・中学校全教員の上級救命講習の認定を目指します。さらに、各校2人程度の応急手当普及員を育成します。

◇令和6年度「調布市防災教育の日」 令和6年4月27日（土）実施予定

※市統一テーマ「避難所開設訓練」

◇ 犯罪抑止対策の推進（基本計画事業 No.9）＜総務部＞※拡充 5,500 万円

青色防犯パトロールカーによる子ども安全・安心パトロールを継続するとともに、街頭防犯カメラを有効活用することで、犯罪の抑止効果を高めます。また、令和 6 年度は、特殊詐欺被害の防止に向けて、5つの対策を実施します。金融機関等のATM周辺への人員配置（サギパト隊員）による啓発活動のほか、自動通話録音機の貸出し及び闇バイト防止対策、オートコールシステムを活用（実証実験）した取組、民間企業等との連携による意識啓発など、市独自の対策を強化します。

② 災害に強い都市基盤をつくる

◇ 緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業（基本計画事業 No.5）＜都市整備部＞ 7,800 万円

震災時に救急・救命活動や支援物資の輸送等、緊急輸送道路としての機能を確保するため、東京都耐震改修促進計画で定める特定緊急輸送道路並びに一般緊急輸送道路の沿道建築物のうち、倒壊する危険性が高く、倒壊した場合に道路を閉塞する可能性が高い建築物の耐震化を図ります。令和 6 年度は、新たに一般緊急輸送道路沿道建築物に対する補助制度を創設します。

◇ 下水道施設における浸水・地震対策の推進（基本計画事業 No.6）＜環境部＞ 7,000 万円

雨水管理に関する総合的な計画を策定し、市内全域の浸水対策に取り組みます。また、震災時における下水道施設の機能確保を図るため、管路の耐震診断等の地震対策を進めます。

令和 6 年度は、令和元年台風第 19 号の再度災害防止に向け、狛江市との連携により、大規模ポンプ設置等の基本設計及び詳細設計を行うほか、雨水管理総合計画策定に向けた調査・検討を進めます。また、地震対策基本方針を踏まえた下水道施設における地震対策計画を策定します。



<5> 人と自然がおりなすうるおいあるまちをつくるプロジェクト

- 環境保全に対する意識を一層高めるとともに、脱炭素や循環型社会の形成を進めます。
- ふるさと調布の大切な財産である緑と水辺環境を守り育て、自然と共生した環境を次世代に継承します。
- 地域固有の景観資源や、地区の特性を生かした景観まちづくりの取組を推進します。

■主な取組

① 脱炭素・循環型社会を形成する

◇ 地球温暖化対策の推進（基本計画事業 No.89）<環境部>※拡充 1億1,300万円

脱炭素社会の実現に向けて、「調布市地球温暖化対策実行計画（区域施策編・事務事業編）」に基づき、率先して地球温暖化対策に取り組みます。また、家庭・事業所など民生部門の脱炭素化の促進に向け、補助事業や周知啓発活動に取り組みます。

令和6年度は、市の率先的な取組として、公共施設で使用する電力の再生可能エネルギー100%電力への切替えや市民向け電気自動車充電設備の整備を行うほか、家庭や事業所の脱炭素化に向け、省エネ設備等の導入に対する補助事業やゼロカーボン特集した広報紙等による周知啓発活動に取り組みます。また、市民・事業者等で構成するオール調布の連携組織として、「(仮称)ゼロカーボンシティ調布推進協議会」を設置し、更なる省エネ・再エネ導入促進策を検討するとともに、次期調布市地球温暖化対策実行計画策定に向けた準備を進めます。

◇ ごみの減量と資源化（基本計画事業 No.94）<環境部> 7,600万円

ごみ減量・分別の啓発や自主的なごみ減量・資源化の取組を支援し、市民、事業者による3Rの推進を図ります。

令和6年度は、ごみリサイクルカレンダー、広報誌「ザ・リサイクル」の全戸配布やごみアプリの活用を通して、発生抑制を最優先にごみの減量及び再利用の促進に引き続き取り組むほか、生ごみ処理装置等の購入費用の補助を実施します。また、新たに生ごみ資源化モデル事業を実施します。

② 豊かな水と緑を大切に守り生かす

◇ 都市農地の保全・活用（基本計画事業 No.62）<生活文化スポーツ部> 800万円

農地が持つ防災や環境保全などの多面的機能をより一層発揮させるとともに、都市農地の賃借を促進するなど、貴重な都市農地の保全・活用を図ります。

令和6年度は、引き続き、「未来に残す東京の農地プロジェクト」を活用した防災機能の強化、地域、環境に配慮した基盤整備支援に取り組むとともに、JAマインズやトリエ京王調布等と連携した「マルシェ ドゥ 調布」を開催します。

また、農業振興計画について、計画期間の中間年を迎えることから、これまでの取組実績を踏まえ、今後の計画期間における取組内容を見直す改定を行います。

市民農園については、2園が閉園となりますが、新たに2園（うち1園は一部を滝坂小学校学童農園として活用）を設置します。

◇ 深大寺・佐須地域の里山、水辺環境の保全・活用（基本計画事業 No.93）<環境部>※拡充 3億8,100万円

深大寺・佐須地域環境資源保全・活用基本計画に基づき、貴重な里山環境が残る地域の環境資源の保全・活用に向けた取組を進めます。

令和6年度は、深大寺・佐須地域の公有地を活用して農業体験等の自然体験型の環境学習を実施するほか、同地域の農業用水路の測量・現況調査を実施します。

また、深大寺・佐須地域農業公園を開園します。



◇ 公園・緑地、崖線樹林地の保全（基本計画事業 No.91）＜環境部＞※拡充 5億9,700万円

市民や団体による保全活動への支援や人材の育成などにより、協働による公園・緑地、崖線樹林地の維持保全を進めるとともに、市民が安全に安心して公園を利用できるよう公園施設長寿命化計画に基づき計画的な維持保全を行います。

令和6年度は、公園施設（遊具等）の維持保全を図る設計・工事、公園トイレの老朽化に対応し、設計・工事を行います。また、西調布・飛田給の駅前や市内各地で、市民や事業者との協働による花いっぱい運動を引き続き推進します。

その他、土砂災害特別警戒区域等における崖線樹林地等整備に向けた測量・地質調査・基本設計を実施するほか、公園等の樹木診断を行うなど、市民の安全・安心と憩いの緑の確保に努めます。

◇ 公園・緑地等の整備（基本計画事業 No.92）＜環境部＞※拡充 1億8,300万円

公園の配置状況や市民の利用ニーズを踏まえ、公遊園の整備や既存の公園・緑地等の再整備を推進します。

令和6年度は、機能再編整備プランに基づき、多摩川市民広場周辺区域の施設整備工事と凸凹山児童公園及び若宮自然広場周辺区域の用地買戻し、設計、整備工事を実施します。

③ 良好な景観を創出する

◇ 深大寺地区におけるまちづくりの推進（基本計画事業 No.79）＜都市整備部＞ 2,300万円

風情ある街なみ景観の維持、保全を図るとともに、地域資源の活用によるにぎわいの創出や地区の回遊性を高めるため、深大寺地区のまちづくりを推進します。

令和6年度は、令和7年度からの第四期街なみ環境整備計画の策定に向けた検討のほか、深大寺白鳳院の建設を見据え、来街者の安全な動線の確保等の周辺環境整備に向けて、市道C5（主要市道5）号線（深大寺通り）の整備を進めます。



7 ゼロカーボンシティ調布の実現を目指して

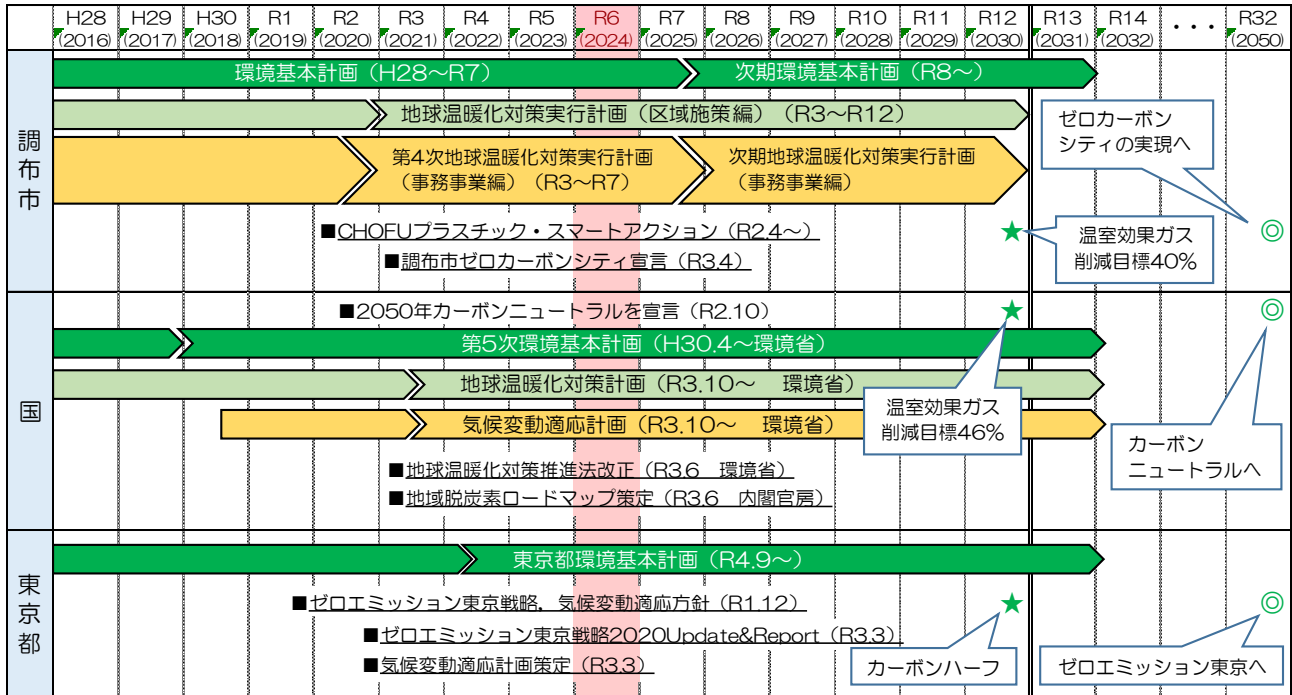
令和3年4月、「2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ」を目指す「調布市ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。

この実現に向けて、市民や事業者等の多様な主体と協働し、オール調布で地球温暖化対策を推進します。

ゼロカーボンシティとは

2050年までに二酸化炭素（温室効果ガス）排出量を実質ゼロ（温室効果ガスの人為的発生源による排出量と、森林等の吸収源による除去量との間の均衡を達成すること）を目指すことを首長が公表した地方自治体のことを言います。

脱炭素社会実現に向けた国、東京都、調布市の動向



<参考：国際社会の動向>

OCOP21「パリ協定」(H28.11 発効)

世界の平均気温上昇を、産業革命以前に比べ1.5℃以下に抑制

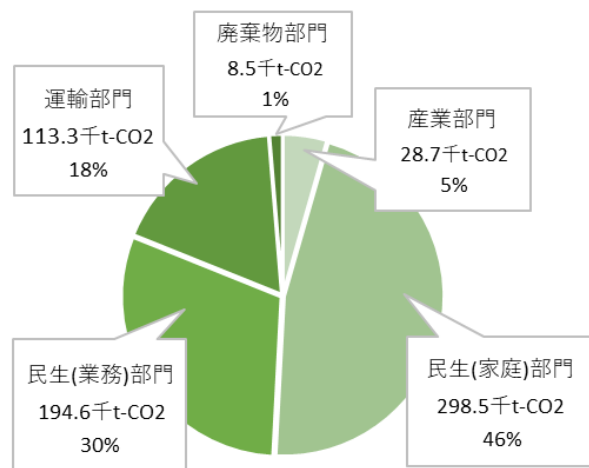
OIPCC「第6次統合報告書」(R5.3 公表), G7 首脳声明(R5.5 採択)

2019年比で2030年に43% (CO2排出量は48%)、2035年に60% (CO2排出量は65%)の温室効果ガス削減が必要

OCOP28 成果文書(R5.12 採択)

- ・パリ協定の目標達成までには隔たりがある。目標に向けて、行動と支援が必要
- ・再エネ発電容量を、2030年までに世界全体で3倍、省エネ改善率を世界平均で2倍に
- ・化石燃料からの脱却を図り、2050年までに温室効果ガス実質ゼロを達成

調布市内の二酸化炭素排出量の部門別割合（令和2年度）



調布市内の二酸化炭素の排出量のうち、約5割が家庭でのエネルギー利用、約3割が主に事業所でのエネルギー利用に伴う排出です。

家庭や事業所における二酸化炭素排出抑制に向けた取組が、ゼロカーボンシティの実現につながります。



市の率直的な環境配慮の取組の更なる推進【地球温暖化対策実行計画（事務事業編）関係】

脱炭素社会の実現に向け、市内の一事業者として、率先して地球温暖化対策に取り組みます。

- ◆設備機器の更新・導入
 - ・公共施設の照明や街路灯のLED照明への切替え推進
- ◆再生可能エネルギーの導入拡大
 - ★公共施設への再生可能エネルギー100%電力の導入（46施設）
 - ・公共施設の屋根貸しによる太陽光発電事業の継続
 - ・公共施設の屋根貸しによる太陽光発電の電力を活用した電力調達
- ◆ZEV（ゼロ・エミッション・ビークル）※の導入推進
 - ☆庁用車への電気自動車等の導入
 - ※走行時に二酸化炭素等の排出ガスを出さない電気自動車や燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車
- ◆日常業務における実践行動
 - ・環境マネジメントシステムの運用
 - ・CHOFUプラスチック・スマートアクションの取組の推進
- ◆官民連携の取組
 - ・公共施設における二酸化炭素排出量削減対策の共同検証

家庭・事業所における脱炭素化に向けた取組促進【地球温暖化対策実行計画（区域施策編）関係】

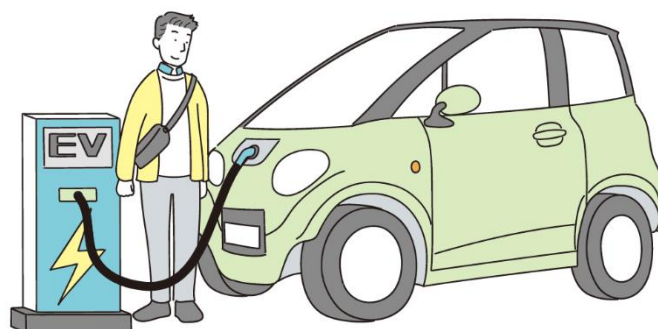
市内の二酸化炭素排出量の約8割を占める家庭・事業所など民生部門の脱炭素化の促進に向け、補助事業や周知啓発活動に取り組みます。

- ◆補助事業による省エネ・再エネの導入促進
 - ☆家庭・事業所における断熱改修・高効率機器導入等に対する補助
 - ☆住宅への太陽光発電設備・蓄電池等取付けに対する補助
 - ・商店街のLED街路灯等の設置に対する補助
- ◆ZEVの導入促進
 - ★市民向け電気自動車用超急速充電設備の整備
- ◆周知啓発
 - ☆ゼロカーボンテーマとした広報紙、特設ホームページによる広報
 - ☆ゼロカーボンテーマとした環境学習の充実
 - ・省エネ・再エネ設備導入等に関するインターネット・電話相談窓口運営
- ◆産官学連携の取組
 - ・可搬式円筒形太陽光発電モジュールの実証

（仮称）ゼロカーボンシティ調布推進協議会の設置・運営（オール調布での取組の推進）

脱炭素社会の実現により、二酸化炭素排出量の削減に加え、地域経済や地域社会の発展に結び付けていくため、市民・事業者等で構成する（仮称）ゼロカーボンシティ調布推進協議会を設置し、更なる省エネ・導入促進策を検討・協議し、取組を推進します。

- ★（仮称）ゼロカーボンシティ調布推進協議会の設置・運営
- ★次期地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の策定に向けた調査・検討（令和7年度策定）
- ★地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の改定に向けた調査・検討（令和7年度改定）



V 主要事業概要

令和6年度

主要事業概要

「令和6年度主要事業概要」では、令和6年度の施策・予算における主要な事業について、款別に掲載しています。
各事業の見方については、下記を御参照ください。

★主要事業概要の見方★

①事業名称	③基本計画上の位置付け	⑤6年度・5年度事業費・増減額
	②新規・拡充・継続（継続の場合空欄）区分 ※	④所管課
No. 14 施策02防犯対策・消費者安全対策の推進 No.9犯罪抑止対策の推進<重点1>		総合防災安全課
犯罪抑止対策の推進 青色防犯パトロールカーによる子ども安全・安心パトロールや市が設置・管理する街頭防犯カメラを有効活用することで、犯罪の抑止効果を高めます。また、特殊詐欺被害の防止に向けて、5つの対策を実施します。金融機関等のATM周辺への人員配置（サギパト隊員）による啓発活動のほか自動通話録音機の貸出し及び闇バイト防止対策等の取組、オートコールシステムを活用した特殊詐欺対策実証実験、民間企業等との連携による意識啓発の実施、市独自の対策を強化します。	拡充	6年度 52,627 5年度 50,830 増減 1,797
○子ども安全・安心パトロール委託料（学校周辺パトロール） 30,220 ○青色回転灯装着車両購入 3,476 ○自動通話録音機購入費 1,749 ○防犯設備整備委託料 2,890 ○特殊詐欺被害防止対策委託料 13,710 ○その他諸経費 582		財源内訳 国・都 18,729 市債 550 内訳 一般財源 33,348
⑦事業のあらまし	⑧事業費の内訳	⑥財源の内訳（その他は使用料・手数料・基金繰入金・諸収入など）

※事業費が前年度と比較して減額となっている事業でも、事業内容によって「拡充」と表記する場合があります。

主要事業概要

「令和6年度に向けた市政経営の基本方針」では、「参加と協働のまちづくり」と「効果的・効率的な行財政運営」を踏まえ、多様な市民参加手法の効果的な活用による施策・事業の推進と併せ、限られた経営資源の効果的・効率的な活用による質の高い市民サービスの持続的な提供に取り組むとともに、前期基本計画の2年目として、計画に基づき、重点プロジェクトを基軸に各施策・事業を推進していくものとしています。

令和6年度における主要な各施策・事業（224事業）の概要は以下のとおりです。

予算科目	内 容
総務費 No.1～28	28事業（行政経営部・総務部・市民部・生活文化スポーツ部・福祉健康部・都市整備部） eスポーツを基点とした包摂的な市民交流・体験機会の創出事業、行政におけるデジタル化の推進、犯罪抑止対策の推進、滞納整理業務の効率化、市民課窓口サービスの充実、地区協議会の設立と支援、文化会館たづくり・グリーンホール・せんがわ劇場の維持・補修 ほか
民生費 No.29～93	65事業（子ども生活部・福祉健康部） 児童虐待防止センター事業の体制強化、ヤングケアラー支援事業の実施、乳幼児・義務教育就学児・高校生等医療費助成の実施、学童クラブの運営の充実、子ども・若者への支援、地域福祉コーディネーターを中心とする包括的な支援体制の構築、福祉人材育成事業の推進、障害者の就労支援、地域包括支援センターの充実、認知症支援の充実、介護予防・日常生活支援総合事業の展開、見守りネットワークの推進、難聴者補聴器購入費助成、生活保護法に基づく援護の実施、生活困窮者自立支援事業の実施 ほか
衛生費 No.94～125	32事業（福祉健康部・環境部） こころの健康支援センターの運営、がん検診の充実、ゆりかご調布面接の実施、バースデーサポート事業の実施、妊産婦健診の助成の実施、定期予防接種の実施、地球温暖化対策の推進、深大寺・佐須地域の里山、水辺環境の保全・活用、ごみ・資源物の収集運搬 ほか
労働・農業 ・商工費 No.126～143	18事業（生活文化スポーツ部） 都市農業育成対策事業の実施、マルシェドゥ調布の開催、未来に残す東京の農地プロジェクト補助金事業の実施、商工会事業の支援、商業活性化事業の推進、中小企業・小規模事業者の支援、調布市観光協会事業の促進、「映画のまち調布」の推進、「水木マンガの生まれた街 調布」の推進 ほか
土木費 No.144～181	38事業（環境部・都市整備部） 自転車等対策の推進、下水道施設における浸水対策の推進、公園・緑地、崖線樹林地の保全、生活道路の整備、駅前広場の整備、東部地区における交通環境改善事業の促進に向けた検討、都市計画道路の整備、緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業、空き家等対策の推進、擁壁・がけの安全対策 ほか
消防費 No.182～190	9事業（総務部） 消防団の装備品等の充実、消防水利の整備・維持管理、総合防災・水防訓練等の実施、災害対策用備蓄品の充実、災害情報システムの維持管理・充実 ほか
教育費 No.191～224	34事業（生活文化スポーツ部・子ども生活部・教育部） 学校における働き方改革の推進、ICT環境の整備・活用と情報教育の推進、学校給食費の無償化による保護者への支援、あそびバ（放課後子供教室事業）の実施、市民の読書・調査活動への支援、スポーツ施設の整備、幼稚園就園支援の実施 ほか

No. 116

施策30快適な生活環境づくり No.96都市美化の促進と路上喫煙対策の推進

環境政策課

都市美化の促進と路上喫煙対策の推進		6年度	24,642
キャンペーン等による啓発活動、定期的な清掃活動の実施・支援、美化推進重点地区の支援などにより都市美化を促進します。また、調布駅、飛田給駅周辺のクリーン作戦を開催するとともに、市内9駅周辺の路上等喫煙禁止区域のパトロールを実施します。	5年度	24,189	
	増減	453	
	財源内訳	国・都市債 その他 一般財源	24,642
○路上喫煙禁止地区啓発パトロール業務委託料	21,014		
○路上喫煙禁止地区啓発看板等作製委託料	536		
○喫煙マナーアップ対策委託料	83		
○都市美化推進費（クリーン作戦、周知啓発路面タイル設置等）	3,009		

No. 117

施策27脱炭素社会へ向けた地球温暖化対策と環境保全の推進 No.89地球温暖化対策の推進<重点5>

環境政策課

地球温暖化対策の推進		6年度	113,435
脱炭素社会の実現に向けて、「調布市地球温暖化対策実行計画（区域施策編・事務事業編）」に基づき、市の率先的な取組として、公共施設で使用する電力の再エネ100%電力への切替や市民向け電気自動車充電設備の整備を行います。また、家庭や事業所の脱炭素化に向け、省エネ設備、エネルギー高効率機器等の導入に対する補助事業やゼロカーボンの特集した広報紙等による周知啓発活動に取り組みます。その他、市民・事業者等で構成するオール調布での（仮称）ゼロカーボンシティ調布推進協議会を設置し、更なる省エネ・再エネ導入促進策を検討するとともに、次期調布市地球温暖化対策実行計画策定に向けた準備を進めます。	5年度	47,434	
	増減	66,001	
	財源内訳	国・都市債 その他 一般財源	21,873 91,170 392
○地球温暖化対策推進補助金	60,000		
○地球温暖化対策推進委託料（広報紙・特設HP・補助金事務支援等）	20,826		
○地球温暖化対策実行計画策定準備委託料	22,114		
○（仮称）ゼロカーボンシティ調布推進協議会運営委託料	7,747		
○その他地球温暖化対策費（環境マネジメントシステムの運用等）	2,748		
※ふるさとのみどりと環境を守り育てる基金充当事業			



No. 118

施策27脱炭素社会へ向けた地球温暖化対策と環境保全の推進 No.90環境学習・環境保全活動の推進

環境政策課

環境情報の提供と環境学習事業の推進		6年度	26,560
「調布市環境基本計画」に基づき、市内の豊かな自然環境や生物多様性の保全、海洋プラスチックごみや食品ロス等の環境課題に関して、市民・事業者等と一体となった行動を推進します。また、環境フェアや環境活動交流会等の環境啓発事業、環境白書や広報誌等による各種環境情報の発信、多摩川自然情報館の月別の各種プログラムや小・中学校と連携した学校向け環境教育、雑木林ボランティア養成講座、こどもエコクラブの各事業を通して、率先して環境保全活動を行う市民の育成を図ります。	5年度	15,499	
	増減	11,061	
	財源内訳	国・都市債 その他 一般財源	17,472 9,088
○環境基本計画策定準備委託料	6,974		
○環境基本計画推進事業委託料	2,717		
○環境学習支援事業運営委託料	5,111		
○水辺の楽校事業委託料	150		
○環境週間行事事業費	1,145		
○多摩川自然情報館管理等業務委託料（管理・展示等委託）	10,463		
※ふるさとのみどりと環境を守り育てる基金充当事業			



No. 119

施策28水と緑による快適空間づくり No.93深大寺・佐須地域の里山、水辺環境の保全・活用<重点5>

環境政策課・緑と公園課

深大寺・佐須地域の里山、水辺環境の保全・活用		6年度	381,103
「調布市深大寺・佐須地域環境資源保全・活用基本計画」に基づき、地域の自然環境の保全・活用や魅力を発信する取組を進めます。里山や公有地化した土地を活用して自然体験型の環境学習を実施するなど、市民団体、事業者との協働により、都市農地を含む里山環境の保全意識を醸成する取組を市民団体、事業者との協働により推進します。また、深大寺・佐須地域農業公園を開園します。	5年度	149,178	
	増減	231,925	
	財源内訳	国・都市債 その他 一般財源	233,333 81,000 56,228 10,542
○深大寺地域環境資源活用事業費（農業用水路の測量及び現況調査等）	6,165		
○調布市佐須農の家施設管理運営費	745		
※ふるさとのみどりと環境を守り育てる基金充当事業			
○深大寺南町公有地を活用した環境学習支援事業	11,756		
○用地取得費（深大寺・佐須地域）	350,000		
※事業費は土木費を含む			
○深大寺・佐須地域農業公園管理業務委託料	12,437		
※事業費は土木費を含む			



◇衛生費◇

No. 120

環境政策課

大気汚染等の調査監視と啓発	6年度	14,043
健康で安全な市民生活の確保のため、大気汚染防止法及び東京都環境確保条例に基づき、市内における大気の状態等を測定し、その結果を公表します。平成25年度から、PM2.5についても測定を行っています。	5年度	14,083
	増減	▲40
○大気汚染測定局測定調査委託料 ○諸経費	13,827 216	財源内訳 国・都 市債 その他 一般財源
		14,043

No. 121

環境政策課

地下水汚染調査・浄化対策の推進	6年度	15,534
地下水の水質状況を監視するため、有機溶剤のテトラクロロエチレンなど4項目の水質調査及び平成12年度調査で環境基準を超過する濃度を測定した地点（多摩川3丁目市有地）の浄化対策を継続実施します。 また、PFAS（有機フッ素化合物）について、環境省の「PFASに関する今後の対応の方向性」に基づき、井戸の水質検査を継続実施します。	5年度	8,110
	増減	7,424
○地下水汚染調査費 ○PFAS（有機フッ素化合物）水質調査・対策費 ○地下水汚染浄化対策費	693 6,858 7,983	財源内訳 国・都 市債 その他 一般財源
		15,534

No. 122

ごみ対策課

ごみ・資源物の収集運搬 拡充	6年度	1,627,036
市民生活と社会経済を支える基盤として、ごみ・資源物の適正かつ安定した収集運搬に取り組みます。	5年度	1,424,684
	増減	202,352
○可燃・不燃・臨時・粗大ごみ収集運搬費 ○資源物収集運搬費 （ビン・ペットボトル・カン・プラスチック）	787,920 839,116	財源内訳 国・都 市債 その他 一般財源
		378,800 371,532 876,704

No. 123

施策29ごみの減量と適正処理 No.94ごみの減量と資源化《重点5》

ごみ対策課

地域集団回収事業の推進	6年度	39,828
自治会、子ども会、婦人会、老人クラブ等による資源物の集団回収を通じ、自主的な3Rの取組を支援し、地域から排出されるごみの減量、リサイクルを推進するとともに、地域コミュニティの向上を図ります。	5年度	40,286
	増減	▲458
○地域集団回収事業奨励金 （市民団体8円/kg、回収業者4円/kg） ※ふるさとのみどりと環境を守り育てる基金充当事業	39,828	財源内訳 国・都 市債 その他 一般財源
		26,552 13,276

No. 124

施策29ごみの減量と適正処理 No.94ごみの減量と資源化《重点5》

ごみ対策課

ごみ減量・資源化・適正排出の啓発	6年度	36,180
調布市ごみリサイクルカレンダー、広報誌「ザ・リサイクル」の全戸配布やごみアプリの活用、水切りネット等啓発グッズの配布、啓発用コンテンツを利用し、発生抑制を最優先に、ごみの減量及び再利用を促進します。	5年度	32,201
	増減	3,979
○廃棄物減量及び再利用促進審議会運営費 ○啓発推進費（広報誌、リサイクルカレンダー、ごみアプリ） ○せん定枝資源化支援業務委託 ○その他（啓発用消耗品、生ごみ処理装置等購入費補助等） ※ふるさとのみどりと環境を守り育てる基金充当事業	2,572 14,817 11,020 7,771	財源内訳 国・都 市債 その他 一般財源
		8,153 28,027

No. 125

施策29ごみの減量と適正処理 No.95ごみの適正排出・適正処理の推進

ごみ対策課

ごみ・資源物の中間処理とエコセメント化・最終処分	6年度	1,132,868
収集したごみ・資源物の選別や焼却灰のエコセメント化を行い、ごみの適正処理を推進します。リサイクル施設の老朽化に伴う施設更新に向け、計画的に取り組みます。	5年度	845,961
	増減	286,907
○ふじみ衛生組合負担金 ○東京たま広域資源循環組合負担金	701,293 431,575	財源内訳 国・都 市債 その他 一般財源
		1,132,868

土木費

道路、住宅、下水道、都市公園等の都市基盤整備や中心市街地の街づくりに関する経費を計上しています。

No. 144

交通対策課

自転車等対策の推進	6年度	422,736
身近な移動手段である自転車利用のマナー啓発を行うとともに、自転車等駐車場の適正管理と放置自転車の抑制に向けた取組を進め、駅前広場や駅周辺の安全な歩行空間の確保に努めます。	5年度	401,842
	増減	20,894
	財源内訳	
○駐輪場管理・放置自転車撤去等委託	281,730	国・都市債
○駐輪場用地費	109,871	その他
○駐輪場機器等賃借料・管理費負担金	30,438	一般財源
○警備委託料・報酬・返還金等	697	

No. 145

施策26快適な公共交通環境の整備 No.88自転車等利用環境の整備

交通対策課

自転車等利用環境の整備	6年度	62,988
「調布市自転車等対策実施計画（改定版）」に基づき、自転車等駐車場の整備・改修を行うとともに、「調布市自転車ネットワーク計画」に基づき、自転車通行空間の整備を進めます。また、民間事業者と連携したシェアサイクルの取組を一層促進します。自転車活用推進計画の策定に向けた、調査・検討を進めます。	5年度	11,579
	増減	51,409
	財源内訳	
○自転車等駐車場測量等委託	1,000	国・都市債
○自転車等駐車場整備工事等	47,485	その他
○自転車等駐車場等修繕	1,000	一般財源
○自転車通行空間整備工事	5,000	
○自転車活用推進計画調査検討委託・協議会委員謝礼等	8,503	

No. 146

施策26快適な公共交通環境の整備 No.87交通計画等の検討

交通対策課

交通計画等の検討	6年度	7,128
調布市総合交通計画（改定版）に基づき、効率的な公共交通ネットワークや公共交通の利用環境の向上に向けて取り組むとともに、地域課題に対応した地域公共交通計画の策定に向けた検討を進めます。また、バリアフリーマスタープラン、基本構想及び特定事業計画に基づき、各種バリアフリーの取組を推進します。	5年度	16,996
	増減	▲ 9,868
	財源内訳	
○地域公共交通計画策定等業務委託	6,336	国・都市債
○交通計画等委員会委員謝礼等	792	その他
		一般財源
		4,628

No. 147

交通対策課

ミニバスの運行 拡充	6年度	68,030
公共交通不便地域への対応等を目的にミニバス（西・東・北路線）を運行するとともに、地域交通の利便性の向上を図ります。また、交通事業者、交通管理者、学識経験者や地域の市民の方々等で構成する調布市公共交通活性化協議会を設置し、試行的な取組の実証などを通じ、地域コミュニティ交通の確保・維持・改善を推進します。	5年度	33,200
	増減	34,830
	財源内訳	
○ミニバス運行事業等補助金	62,000	国・都市債
○北部地域公共交通導入検討業務	6,030	その他
		一般財源
		45,330

No. 148

施策01災害に強いまちづくり No.06下水道施設における浸水・地震対策の推進 <<重点1>>

下水道課

下水道施設における浸水対策の推進	6年度	66,799
令和元年台風第19号の再度災害防止に向けた浸水対策として、狛江市と連携し、大規模ポンプ施設等の整備に取り組んでいます。また、市内全域を対象に、流域治水の考えに基づいた浸水対策のマスタープランとなる雨水管理総合計画の令和7年度策定に向けて、引き続き検討します。	5年度	100,268
	増減	▲ 33,469
	財源内訳	
<収益的支出>（項1 営業費用 目1 管渠費）		
○雨水管理総合計画策定検討委員会委員謝礼・旅費	146	国・都市債
○雨水管理総合計画策定支援委託料	14,630	その他
○根川雨水幹線維持管理負担金（対策基本設計）	12,830	一般財源
<資本的支出>（項1 建設改良費 目1 管渠建設改良費）		
○根川雨水幹線建設改良負担金（対策詳細設計他）	39,193	

下水道施設の地震対策の推進		6年度	3,311
地震対策基本方針（令和5年度中策定）を踏まえた調布市下水道地震対策計画（計画期間：令和7年度～11年度の5年間）を策定します。		5年度	16,203
		増減	▲12,892
<収益的支出>（項1 営業費用 目1 管渠費） ○地震対策委託料 3,311		財源内訳	国・都市債 2,159 その他 1,152 一般財源

下水道施設の老朽化・劣化対策の推進		6年度	647,571
不具合が生じる前に対応する予防保全型の維持管理への転換に向け、調布市下水道ストックマネジメント計画に基づき、管路の劣化状況の点検、補修・改築やマンホール蓋の交換工事を引き続き行います。併せて、管路の維持管理業務の一部への包括的民間委託（複数業務を一括して複数年度契約する公民連携手法）を新たに導入します。		5年度	453,858
		増減	193,713
<収益的支出>（項1 営業費用 目1 管渠費） ○管路清掃委託料（計画清掃） 5,729 ○管路補修工事費（計画補修） 37,478 ○次期下水道ストックマネジメント計画策定委託料等 47,333 ○ストックマネジメント補修工事費 19,800 ○包括的民間委託料（維持管理業務） 67,365 <資本的支出>（項1 建設改良費 目1 管渠建設改良費） ○ストックマネジメント工事設計等委託料 18,942 ○ストックマネジメント工事費 427,120 ○包括的民間委託料（ストック初 以外計画に基づく点検業務） 23,804		財源内訳	国・都市債 211,875 その他 257,900 109,015 一般財源 68,781

仙川汚水中継ポンプ場施設の自然流下化への切替		6年度	1,128,866
緑ヶ丘地区の汚水を365日24時間、下水道幹線へ圧送している仙川汚水中継ポンプ場に関して、長期的な事業費の縮減や老朽化・災害による機能不全リスクの解消及びCO2削減による脱炭素社会への貢献等の効果が期待できる自然流下化（ポンプによる圧送から管路新設による自然流下方式への切替）に向けて、管路新設工事等を引き続き推進します（令和6年度工事完了）。		5年度	774,389
		増減	354,477
<資本的支出>（項1 建設改良費 目1 管渠建設改良費） ○自然流下化工事費 1,065,135 ○諸経費（土地賃借料、補償費、負担金） 63,731		財源内訳	国・都市債 1,127,400 その他 1,466 一般財源

下水道広報の充実		6年度	2,540
近藤勇生誕190周年に合わせた西調布駅周辺におけるデザインマンホール蓋設置により、下水道事業に関する情報発信の強化を図るとともに地域活性化につなげます。		5年度	0
		増減	2,540
<収益的支出>（項1 営業費用 目1 管渠費・目2 総係費） ○デザインマンホール蓋広告宣伝費（デザイン料・鋳型制作費） 198 ○補修工事用原材料費（マンホール蓋製作費） 1,045 ○管路補修工事費（マンホール蓋設置工事） 1,293 ○屋外広告物申請手数料 4		財源内訳	国・都市債 1,424 その他 1,116 一般財源



デザインマンホール蓋イメージ

公園・緑地、崖線樹林地の保全		拡充	6年度	596,709
公園施設（遊具等）の経年劣化に対応し、市民が安全に安心して憩うことができる場となるよう、公園施設長寿命化計画に基づき、計画的な維持保全を図るための設計・工事を実施します。また、公園トイレの老朽化に対応し、設計・工事を行います。西調布・飛田給の駅前や市内各地で、市民や事業者との協働による花いっぱい運動を、引き続き推進します。その他、公園・緑地等の保全・管理に向けた樹木現況調査、土砂災害特別警戒区域等における崖線樹林地等整備に向けた測量・地質調査・基本設計を実施するほか、公園等の樹木診断を行うなど、市民の安全・安心と憩いの緑の確保に努めます。			5年度	212,360
			増減	384,349
		財源内訳	国・都市債	181,291
その他	173,000			
一般財源	165,427			
	76,991			
○公遊園設計等委託料（長寿命化計画事業）		5,500		
○長寿命化計画推進工事費		50,000		
○公遊園設計委託料（トイレ設計4か所、土砂災害特別警戒区域等2か所）		54,424		
○公遊園整備工事費（トイレ工事4か所ほか）		164,585		
○公遊園整備工事監理委託料（トイレ工事4か所）		2,943		
○緑化事業等調査費（擁壁・かけ実態調査、崖線保全管理計画、みどり率等）		77,391		
○花いっぱい運動事業費（補助金、委託料）		7,639		
○公遊園等調査費（樹木健全度調査・樹木現況調査）		9,718		
○用地取得費（国領町7丁目崖線緑地）		197,715		
○その他公遊園等保全事業費（崖線緑地等樹木管理・補修工事等）		26,794		
※ふるさとのみどりと環境を守り育てる基金充当事業等				

公園・緑地等の整備		拡充	6年度	182,649
公園の配置状況や市民の利用ニーズ等を踏まえ、公園・緑地の改修を実施するとともに、既存の公園機能の再編を推進します。			5年度	55,978
			増減	126,671
		財源内訳	国・都市債	118,836
その他	38,000			
一般財源	21,194			
	4,619			
○公遊園補修工事費（多摩川市民広場周辺区域）		7,760		
○公遊園設計等委託料（若宮自然広場・布田崖線）		16,301		
○公遊園整備工事費（凸凹山児童公園）		22,708		
○用地取得費（凸凹山児童公園）		135,880		

緑豊かなまちづくりの推進			6年度	39,541
緑と花の祭典の開催及び緑の保全地区への補助により、市民の参加と協働による緑豊かなまちづくりを推進します。			5年度	39,506
			増減	35
		財源内訳	国・都市債	
その他	26,066			
一般財源	13,475			
○緑と花の祭典運営費		441		
○保全地区等補助金		39,100		
※ふるさとのみどりと環境を守り育てる基金充当事業				

施策25利便性の高い交通体系の確立

生活道路の整備			6年度	711,718	
調布市道路網計画に基づき、地区の交通の集散を受け持つ生活道路の整備を推進し、安全性の確保のほか、防災性、快適性、コミュニティ機能の向上等を図ります。			5年度	508,022	
			増減	203,696	
		財源内訳	国・都市債	320,240	
その他	350,700				
一般財源	40,778				
○市道S45（南13）号線用地取得			7,835		
○市道S104（南25-4）号線用地取得・工事			49,658		
○市道S74（南26）号線用地取得			86,313		
○市道S146（南137・140）号線用地取得			176,986		
○市道S154（南148）号線用地取得・工事			39,557		
○市道S117（南199）号線用地取得・工事			219,928		
○市道N80（北48）号線用地取得			57,166		
○市道N528・N528-3（北165・165-13）号線用地取得			52,434		
○その他路線測量・工事等			21,841		

1 下水道事業会計

令和6年度の収益的支出と資本的支出を合計した予算規模は76億1000万円余となり、自然流下化工事費、ストックマネジメント工事費の増等により、前年度と比較して7億3000万円余の増となっています。

令和2年度に策定した下水道分野のマスタープランである調布市下水道ビジョン（計画期間：令和3年度～令和12年度）に基づき、基本理念「環境と暮らしを守る下水道」を将来世代へとつないでいくため、限られた経営資源を有効活用し、着実に取組を進めていきます。

＜令和6年度の主な取組＞

（1）災害に強い下水道の整備

ア 浸水対策

令和元年台風第19号の再度災害防止に向けた浸水対策として、狛江市と連携し、大規模ポンプ施設等の整備に取り組んでいます（令和6年度：基本設計・詳細設計）。

また、市内全域を対象に、流域治水の考えに基づいた浸水対策のマスタープランとなる雨水管理総合計画の令和7年度策定に向けて、引き続き検討します。

イ 地震対策

地震対策基本方針（令和5年度中策定）を踏まえた調布市下水道地震対策計画（計画期間：令和7年度～令和11年度の5年間）を策定します。

（2）持続可能な下水道事業経営

ア 老朽化・劣化対策

不具合が生じる前に対応する予防保全型の維持管理への転換に向け、調布市下水道ストックマネジメント計画（令和2年度策定）に基づき、管路の劣化状況の点検、補修・改築やマンホール蓋の交換工事を引き続き行います。併せて、管路の維持管理業務の包括的民間委託（複数業務を一括して複数年度契約する公民連携手法）を新たに導入します。

イ 財務マネジメント

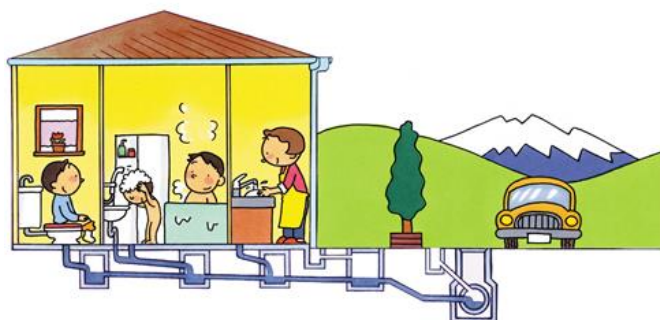
下水道事業における経営課題の解決に向けて、経営戦略（中長期収支計画の検証、下水道使用料水準のあり方の検討を含む。）を改定（令和6年度改定予定、計画期間：令和7年度～令和16年度の10年間）します。

ウ 自然流下化事業

令和3年度から工事に着手した仙川汚水中継ポンプ場の自然流下化事業（ポンプによる圧送から管路新設による自然流下方式への切替）について、令和6年度の工事完了に向け、管路新設工事等を引き続き推進します。

エ 下水道広報の充実

近藤勇生誕190周年に合わせた西調布駅周辺におけるデザインマンホール蓋設置により、下水道事業に関する情報発信の強化を図るとともに地域活性化につなげていきます。



デザインマンホール蓋イメージ

①主要事業概要（「V 主要事業概要」の内容を再掲）（単位：千円）

No. 148 施策01災害に強いまちづくり No.06下水道施設における浸水・地震対策の推進 <<重点1>>		下水道課	
下水道施設における浸水対策の推進		6年度	66,799
令和元年台風第19号の再度災害防止に向けた浸水対策として、狛江市と連携し、大規模ポンプ施設等の整備に取り組んでいます。 また、市内全域を対象に、流域治水の考えに基づいた浸水対策のマスタープランとなる雨水管理総合計画の令和7年度策定に向けて、引き続き検討します。		5年度	100,268
		増減	▲ 33,469
<収益的支出>（項1 営業費用 目1 管渠費） ○雨水管理総合計画策定検討委員会委員謝礼・旅費 146 ○雨水管理総合計画策定支援委託料 14,630 ○根川雨水幹線維持管理負担金（対策基本設計） 12,830 <資本的支出>（項1 建設改良費 目1 管渠建設改良費） ○根川雨水幹線建設改良負担金（対策詳細設計他） 39,193		財源内訳	国・都市債 39,100 その他 93 一般財源 27,606
No. 149 施策01災害に強いまちづくり No.06下水道施設における浸水・地震対策の推進 <<重点1>>		下水道課	
下水道施設の地震対策の推進		6年度	3,311
地震対策基本方針（令和5年度中策定）を踏まえた調布市下水道地震対策計画（計画期間：令和7年度～11年度の5年間）を策定します。		5年度	16,203
		増減	▲ 12,892
<収益的支出>（項1 営業費用 目1 管渠費） ○地震対策委託料 3,311		財源内訳	国・都市債 その他 2,159 一般財源 1,152
No. 150 施策30快適な生活環境づくり No.97下水道施設の老朽化・劣化対策の推進		下水道課	
下水道施設の老朽化・劣化対策の推進 拡充		6年度	647,571
不具合が生じる前に対応する予防保全型の維持管理への転換に向け、調布市下水道ストックマネジメント計画に基づき、管路の劣化状況の点検、補修・改築やマンホール蓋の交換工事を引き続き行います。併せて、管路の維持管理業務の一部への包括的民間委託（複数業務を一括して複数年度契約する公民連携手法）を新たに導入します。		5年度	453,858
		増減	193,713
<収益的支出>（項1 営業費用 目1 管渠費） ○管路清掃委託料（計画清掃） 5,729 ○管路補修工事費（計画補修） 37,478 ○次期下水道ストックマネジメント計画策定委託料等 47,333 ○ストックマネジメント補修工事費 19,800 ○包括的民間委託料（維持管理業務） 67,365 <資本的支出>（項1 建設改良費 目1 管渠建設改良費） ○ストックマネジメント工事設計等委託料 18,942 ○ストックマネジメント工事費 427,120 ○包括的民間委託料（ストックマシ）外計画に基づく点検業務） 23,804		財源内訳	国・都市債 211,875 その他 109,015 一般財源 68,781
No. 151		下水道課	
仙川汚水中継ポンプ場施設の自然流下化への切替 拡充		6年度	1,128,866
緑ヶ丘地区の汚水を365日24時間、下水道幹線へ圧送している仙川汚水中継ポンプ場に関して、長期的な事業費の縮減や老朽化・災害による機能不全リスクの解消及びCO2削減による脱炭素社会への貢献等の効果が期待できる自然流下化（ポンプによる圧送から管路新設による自然流下方式への切替）に向けて、管路新設工事等を引き続き推進します（令和6年度工事完了）。		5年度	774,389
		増減	354,477
<資本的支出>（項1 建設改良費 目1 管渠建設改良費） ○自然流下化工事費 1,065,135 ○諸経費（土地賃借料、補償費、負担金） 63,731		財源内訳	国・都市債 1,127,400 その他 1,466 一般財源

下水道広報の充実		新規	6年度	2,540
近藤勇生誕190周年に合わせた西調布駅周辺におけるデザインマンホール蓋設置により、下水道事業に関する情報発信の強化を図るとともに地域活性化につなげます。			5年度	0
			増減	2,540
		財源内訳	国・都市債 その他 一般財源	1,424 1,116
<収益的支出> (項1 営業費用 目1 管渠費・目2 総係費) ○デザインマンホール蓋広告宣伝費 (デザイン料・鋳型制作費) 198 ○補修工事用原材料費 (マンホール蓋製作費) 1,045 ○管路補修工事費 (マンホール蓋設置工事) 1,293 ○屋外広告物申請手数料 4				



デザインマンホール蓋イメージ

②予算の状況

ア 収益的収支

(収益的収入)

(単位：百万円・%)

款	項	目	6年度	5年度	増減額	構成比	増減率
1		下水道事業収益	4,530	4,539	▲9	100.0	▲0.2
	1	営業収益	3,153	3,159	▲6	69.6	▲0.2
		1 下水道使用料	1,964	2,013	▲49	43.4	▲2.4
		2 雨水処理負担金	1,180	1,121	60	26.0	5.3
		90 その他営業収益	9	25	▲17	0.2	▲65.9
	2	営業外収益	1,377	1,380	▲3	30.4	▲0.2
		1 受取利息及び配当金	0.010	0.013	▲0.003	0.0	▲23.1
		2 他会計負担金	36	45	▲9	0.8	▲20.5
		5 長期前受金戻入	1,183	1,230	▲48	26.1	▲3.9
		7 消費税及び地方消費税還付金	155	101	54	3.4	53.4
		8 雑収益	3.35	3.28	0.07	0.1	2.1
	3	特別利益	0.001	0.001	0	0.0	0.0
		3 過年度損益修正益	0.001	0.001	0	0.0	0.0

(収益的支出)

款	項	目	6年度	5年度	増減額	構成比	増減率
1		下水道事業費用	4,457	4,428	29	100.0	0.7
	1	営業費用	4,324	4,312	12	97.0	0.3
		1 管渠費	594	492	102	13.3	20.7
		2 ポンプ場費	53	55	▲1	1.2	▲2.7
		3 流域下水道管理運営費	1,474	1,475	▲1	33.1	▲0.1
		4 総係費	472	468	3	10.6	0.7
		5 減価償却費	1,729	1,806	▲77	38.8	▲4.3
		6 資産減耗費	2	16	▲14	0.0	▲87.7
	2	営業外費用	128	111	17	2.9	15.6
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	128	111	17	2.9	15.6
		4 雑支出	0.149	0.119	0.03	0.0	25.2
	3	特別損失	0.001	0.001	0	0.0	0.0
		4 過年度損益修正損	0.001	0.001	0	0.0	0.0
	4	予備費	5	5	0	0.1	0.0
		1 予備費	5	5	0	0.1	0.0

イ 資本的収支

(資本的収入)

(単位：百万円・%)

款	項	目	6年度	5年度	増減額	構成比	増減率
1		資本的収入	2,760	2,087	673	100.0	32.2
1		企業債	2,493	1,929	564	90.3	29.2
	1	企業債	2,493	1,929	564	90.3	29.2
2		国庫補助金	153	100	53	5.5	53.1
	1	国庫補助金	153	100	53	5.5	53.1
3		都補助金	59	5	54	2.2	著増
	1	都補助金	59	5	54	2.2	著増
6		他会計負担金	55	53	2	2.0	3.8
	1	他会計負担金	55	53	2	2.0	3.8

(資本的支出)

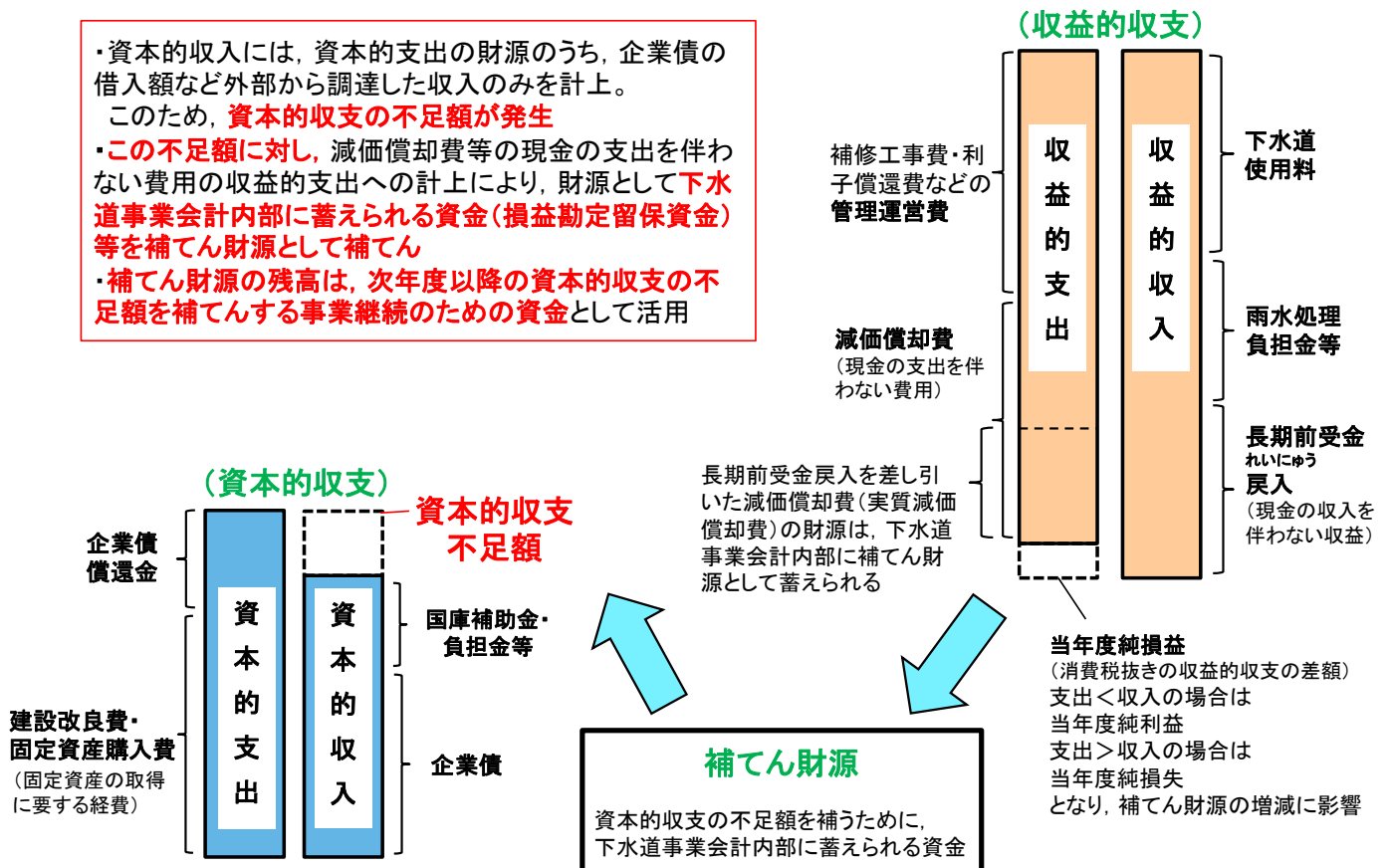
款	項	目	6年度	5年度	増減額	構成比	増減率
1		資本的支出	3,163	2,458	704	100.0	28.6
1		建設改良費	2,771	2,111	659	87.6	31.2
	1	管渠建設改良費	2,528	1,896	633	80.0	33.4
	3	建設改良事務費	42	40	1	1.3	3.4
	4	流域下水道費	201	175	25	6.3	14.3
2		固定資産購入費	4.3	0.3	4	0.1	著増
	1	固定資産購入費	4.3	0.3	4	0.1	著増
3		企業債償還金	383	342	41	12.1	12.0
	1	企業債償還金	383	342	41	12.1	12.0
6		予備費	5	5	0	0.2	0.0
	1	予備費	5	5	0	0.2	0.0

※資本的収支の不足額（令和6年度：約4億300万円）は、減価償却費等の現金の支出を伴わない費用の収益的支出への計上により、財源として下水道事業会計内部に蓄えられる資金（損益勘定留保資金）等を「補てん財源」として補てん

※表示単位未満を四捨五入していますので、合計値等と合わない場合があります。

参考 補てん財源の状況（単位：百万円）

＜収益的収支と資本的収支の関係＞



参 考 下水道使用料, 下水道処理区域内人口, 一般会計繰入金, 企業債, 主な経営指標の推移

① 下水道使用料及び下水道処理区域内人口の推移

上段：下水道使用料（消費税込，単位：百万円）

下段：下水道処理区域内人口（単位：千人）

25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
1,994	2,016	2,015	2,011	2,033	2,030	2,030	2,046	2,012	1,998	2,013	1,964
224	225	227	231	233	236	238	238	238	239	240	240

※令和4年度までは決算額（調定額），令和5～6年度は当初予算額

下水道処理区域内人口は，毎年度3月31日現在で，外国人を含む（令和5～6年度は将来人口推計に基づく）

② 一般会計からの繰入金の推移

（単位：百万円）

25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
454	557	542	688	702	800	1,030	1,163	1,175	1,154	1,219	1,271

※令和4年度までは決算額，令和5～6年度は当初予算額。公営企業会計に移行した令和2年度以降の一般会計繰入金は，収益的収入の雨水処理負担金及び他会計負担金，資本的収入の他会計負担金の合計

③ 企業債借入額，償還額，企業債残高の推移

（単位：百万円）

区 分	S57年度	H29年度	30年度	R元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
借入額	2,958	285	254	232	459	352	1,015	923	2,493
償還額元利合計	2,272	308	324	348	370	567	422	446	511
償還元金	413	193	212	238	262	465	324	342	383
うち繰上償還額						179			
繰上償還補償金						10			
企業債残高	28,563	7,007	7,049	7,043	7,239	7,126	7,817	8,398	10,508

※昭和57年度は企業債残高が最大であった年度。令和4年度までは決算額，令和5年度は見込額，令和6年度は当初予算額
令和2年度からの償還利子は，未払費用の分を含む

④ 主な経営指標の推移

（単位：％）

区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
経営状況に関する経営指標					
経常収支比率	99.56	99.57	100.32	97.56	97.09
累積欠損金比率	0.96	1.58	1.15	4.69	8.90
経費回収率	84.66	89.12	91.70	94.06	93.12
財政状態に関する経営指標					
流動比率	117.81	109.42	141.62	152.64	163.76

※令和4年度までは決算値，令和5～6年度は経営課題解決に向けた財務シミュレーション(令和6年1月実施)に基づく推計値

経常収支比率：当該年度において，使用料収入や一般会計からの繰入金等の収益で，維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す $\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}}$

累積欠損金比率：営業収益に対する累積欠損金（営業活動により生じた損失で，前年度からの繰越利益剰余金等でも補てんすることができます，複数年度にわたって累積した欠損金のこと）の状況を表す $\frac{\text{当年度末処理欠損金}}{\text{（営業収益－受託工事収益）}}$

経費回収率：使用料で回収すべき経費を，どの程度使用料で賄えているかを表した指標であり，使用料水準等を評価することが可能 $\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理費}}$

流動比率：短期的な債務に対する支払能力を表す $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$